

専修大学大学院 文学研究科社会学専攻 大学院学生募集

グローバル化する現代社会に迫る多様なアプローチ

後藤吉彦 現代文化論

- ◆カルチュラル・スタディーズ、文化社会学
- ◆ゼミ:文化のはたらきに注目しながら、「私」たちが生きる現代を、とらえる力を育む。

嶋根克己 社会意識論

- ◆社会変動と意識変容
- ◆ゼミ:人口動態的な側面に着目しながら、社会意識の変容を探求する。



ベトナムの農村の葬列

広瀬裕子 教育社会学

- ◆教育の制度と政策
- ◆ゼミ:教育の制度や政策を分析しながら社会の構造や特徴を考察する。

金井雅之 現代社会論

- ◆数理社会学、マイクロ・マクロ・リンク
- ◆ゼミ:制度と行為の連関メカニズムを、モデルと実証を通じて解明する。

秋吉美都 コミュニケーション論

- ◆情報行動のマイクロデータ分析、社会統計
- ◆ゼミ:基本文献を多読し主要なディベートとその背景を理解する。

駒崎 道 社会福祉論

- ◆子どもと家庭福祉の社会学
- ◆ゼミ:子どもの権利から日本の社会・制度構造を考える。



職住一体の鍛冶屋の風景

樋口博美 職業・生活論

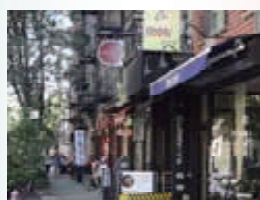
- ◆日本の職業と生活関係についての研究
- ◆ゼミ:職業と生活の関連性についての社会的考察・研究を行う。

藤原法子 都市社会学

- ◆エスニシティと都市
- ◆ゼミ:エスニシティ経験を手がかりに都市社会を読み解く。

勝俣達也 産業・労働社会学

- ◆日本の就業構造と雇用システム
- ◆ゼミ:日本社会における働き方の特徴やその歴史について理解を深める。



マンハッタン・イーストビレッジの日本街

大矢根淳 社会環境論

- ◆災害社会学=長期的被災地研究
- ◆ゼミ:被災地に真摯に対峙する社会的実証的研究法を体得する。

馬場純子 介護・ケア論

- ◆高齢者福祉とケアの社会学
- ◆ゼミ:援助を必要とする人へのケアや介護の問題を制度政策・実践から学ぶ。

菱山宏輔 エリアスタディーズ

- ◆空間的モビリティとモーティリティ
- ◆ゼミ:空間的モビリティについての最新の議論を取り入れながら、地域・場所・空間の特徴を理解する。



石巻渡波、津波に洗われた住宅地(2011.5.6)

永野由紀子 家族社会学

- ◆家族・親族・村落の比較・歴史社会学
- ◆ゼミ:日本およびアジアの農村家族と農村コミュニティについて考える。



インドネシア・バリ島の祭事の供物

新任教員 地域社会学

(2020年度着任予定)

募集人員

修士課程 5名

博士後期課程 3名

入学試験日程(修士課程第II期・博士後期課程)

- 出願期間 令和2(2020)年1月27日(月)～2月3日(月)
- 入学試験日 令和2(2020)年2月22日(土)

教員数/院生数

- 専任教員14名
- 大学院生 8名(修士7名、博士後期1名:R1)

研究発表の場

- 人間科学部の紀要『専修人間科学論集』(年1回発行)に論文を投稿できます。
- 専修大学社会学会の研究会(年2回開催)で研究報告ができます。
- 学外の学会で発表する場合は、交通費・宿泊費と資料作成費が支給されます(年1回まで)。

専門社会調査士資格

所定の単位を修得すれば、一般社団法人社会調査協会の認定する専門社会調査士の資格を取得できます。

カリキュラム・ポリシー

1. グローバルな視野を持って現代社会の構造を総合的・体系的に考究するために、広範な専門領域にわたる講義と演習を配置しています。これらは各専門領域における理論と実証を重視することを基礎として、現実的でリアリティのあるテーマ及び課題を深く広く追究します。
2. 大学院生に対して一人の指導教員だけではなく、社会学のさまざまな分野の教員が集団で指導する、集団指導体制を採用しています。
3. より高度な調査・分析能力を身につけ、社会調査協会が定めた専門社会調査士の資格を取得するために、「社会調査実習」を配置しています。
4. 本学のカリキュラムにない専門領域の知識を身につけるために、首都圏の24大学の社会学系大学院と連携して「単位互換制度」を設けています。



社会知性の開発をめざす

専修大学 大学院

お問い合わせ先

専修大学大学院事務課(生田キャンパス)

〒214-8580 神奈川県川崎市多摩区東三田2-1-1

TEL: 044-911-1271

<http://www.senshu-u.ac.jp/>

修士課程の受験機会は年に2回あります

- ◆ 修士課程第I期 10月中旬
- ◆ 修士課程第II期・博士後期課程 2月下旬

※ 詳細な日程はホームページでご確認ください。
例年4月頃に公開されます。